

第35回
4/20公演第36回
6/29公演第37回
8/24公演**清水 和音**(ピアノ)
Kazune Shimizu (Piano)

ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロンティイボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共に演し、広く活躍している。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。これまでに多数のCDをリリース。ショパン、ベートーヴェン、ラフマニノフなど幅広いレパートリーを誇り、日本を代表するピアニストとして活躍中。桐朋学園大学・大学院 教授。

周防 亮介(ヴァイオリン)
Ryosuke Suho (Violin)

2016年ヴィエニヤスキ国際ヴァイオリンコンクール入賞及び審査員特別賞を受賞。2015年、第25回出光音楽賞を受賞。12歳で日本の主要オーケストラほか、パリ管弦楽団やシュトゥットガルト室内管など、数多くのオーケストラと共に演。現在は江副記念リクルート財团奨学生としてメニューイン国際音楽アカデミーにて研鑽を積む。使用楽器はNPO法人イエローエンジェルより貸与されている1678年製ニコロ・アマティ。

佐々木 亮(ヴィオラ)
Ryo Sasaki (Viola)

東京藝術大附属高校、東京藝術大学、ニューヨーク・ジュリアード音楽院出身。室内楽コンクールで優勝など多数。全米各地にて活動後、2003年帰国。2004年NHK交響楽団入団、2008年より首席奏者。桐朋学園大学、洗足学園音楽大学にて後進の指導にもあたっている。

辻本 玲(チェロ)
Rei Tsujimoto (Cello)

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。第72回日本音楽コンクール第2位。2007年度青山音楽賞新人賞受賞。2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。2013年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウス、弓は匿名のコレクターよりTourteを特別に貸与されている。2020年12月よりNHK交響楽

全公演出演
©Mana Miki4月出演
©Akira Muto

4月出演



4月出演

団首席チエロ奏者。公式サイト <http://www.rei-tsujimoto.com>**水野 優也**(チェロ)
Yuya Mizuno (Cello)

第89回日本音楽コンクールチエロ部門第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、黒柳賞、徳永賞、全部門を通じて最も印象的な演奏に対し贈られる増沢賞を受賞。第13回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、第23回コンセルマロニエ工21弦楽器部門第1位。ソリストとして東響、東京フィル、日本フィル、読響などと共演。PMF2017、武生国際音楽祭、反田恭平with MLMナショナル管弦楽団、Music Dialogue、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などに出演。江副記念リクルート財団、ローム ミュージックファンデーション、各奨学生。特待生として桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース修了。現在、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にてミクローシュ・ベレニ氏のもとで研鑽を積んでいる。ジャパン・ナショナル・オーケストラメンバー、シャネル・ビッグマリオン・デイス2020/2021参加アーティスト。

6月出演
©T.Tairadate**竹山 愛**(フルート)
Ai Takeyama (Flute)

東京藝術大学卒業。同大学院音楽研究科修士課程了。ロームミュージックファンデーションの助成を経てミュンヘン国立音楽演劇大学で研鑽を積んだ。第79回日本音楽コンクール第1位。併せて岩谷賞(聴衆賞)、吉田賞、加藤賞を受賞。第26回日本管打楽器コンクール第1位など受賞多数。CDは「Plays Paris」(ソニー・ミュージックダイレクト)、「GATE」(Studio N.A.T.)をリリース。これまでにソリストとして東京フィル、東京シティ・フィル、神戸市室内合奏団など多くのオーケストラと共に演。NHK-FM名曲リサイタル、NHK-FMリサイタル・ノヴァ、NHKニューイヤーオペラ、ららら♪クラシック等に出演。ソロ・室内楽、電子音楽等幅広く活動している。これまでにフルートを糸井正博、三上明子、金昌国、神田寛明、斎藤和志、木ノ脇道元、寺本義明、P.Bouclyの各氏に師事。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席フルート奏者。



6月出演

加末 徹(バリトン)
Toru Kaku (Baritone)

東京藝術大学大学院を首席で修了。二期会オペラ研修所を総代で修了。最優秀賞および川崎靜子賞受賞。14年シャネル・ビッグマリオン・デイスアーティスト。バッハコレギウム・ジャパン声楽メンバー。日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』題名役のほか、東京二期会



8月出演

誰もが愛するモーツアルト。いつの時代も人気ですが、今回は「短調」で書かれた曲だけをお届けする意欲的な特別プログラム。交響曲第40番「ト短調」やレクイエム「ニ短調」などが特に有名ですが、短調の曲はどこか物悲しく憂いをおびており、本日お贈りする3曲も、これぞモーツアルト!と喰らせる、「短調」の真髄といえる名曲揃いです。

ショパンといえば何といっても「ピアノ」ですが、僅かながら器楽曲も残してくれました。コンサートの冒頭を華麗に飾るのは、清水和音による「これぞショパン!」「英雄ポロネーズ」、そして「序曲と華麗なポロネーズ」をチエロと共にお届けします。そして、ショパン唯一となる管楽器との室内楽曲は、竹山愛のフルートで。晩年の傑作「チェロ・ソナタ」は、水野優也と清水和音が魂の熱演を繰り広げます。

わずか31歳の若さでこの世を去ったシューベルト。しかしその生涯で1,000曲近い作品を残しました。その中でも歌曲は600曲以上!「歌曲王」と呼ばれる所以です。本公演では、ブランチコンサート初登場のバリトン歌手・加末徹が、「魔王」など有名歌曲をお届けします。また、ピアノ三重奏といえば、2年前に本公演で絶賛を博したラヴェル「ピアノ三重奏曲」を覚えている方も多いでしょう。藤江扶紀・岡本侑也・清水和音という同じメンバーで、再びの熱い演奏をお届けします。ぜひご期待ください!

をはじめ「NHK-FMリサイタル・ノヴァ」など多方面で活躍し注目を集めている。21年東京二期会『こうもり』ファルケに出演し高い評価を得たのは記憶に新しい。22年NISSAY OPERA 2022『ランメルモールのルチア』エンリーコに出演予定。洗足音楽大学非常勤講師。二期会会員。

藤江 扶紀(ヴァイオリン)
Fuki Fujie (Violin)

8月出演

第80回日本音楽コンクールバイオリン部門第1位、La Fondation Banque Populaire音楽賞など多数受賞。東京藝術大学卒業後、パリ国立高等音楽院大学を最優秀の成績で修了。国内外において数々の音楽祭・演奏会に招待され、ソロのみならず室内楽でもリサイタルを行う。現在、フランス、トゥールーズキャピトル国立管弦楽団・コンサートマスター(Co-Solist)。

岡本 侑也(チェロ)
Yuya Okamoto (Cello)8月出演
©Shigeto Imura

第80回日本音楽コンクール第1位及び4つの特別賞、2017年エリザベート王妃国際音楽コンクール第2位イザイ賞、第25回新日鐵住金音楽賞、第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第28回出光音楽賞、第20回ホテルオーケストラ音楽賞を受賞。国内外の主要オーケストラや、V.レーピン、A.シュタインバッハ、J=G.ケラス各氏らと共に演。2019年、2021年にはクリスチャン・ツィメルマン氏とピアノ四重奏曲を共演し(イタリア、日本、イスラ、モナコ)、大きな成功を収めた。現在ミュンヘン音楽大学大学院に在籍中。

芸劇プランチコンサート
—— 清水和音の名曲ラウンジ ——

2022年度下半期予定

- 第38回 2022年 10/19(水)
第39回 2022年 12/21(水)
第40回 2023年 2/15(水)